

この説明文書は服用前に必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

第2類医薬品

総合かぜ薬 ルキノンKB錠

鼻水が出る、寒けがする、のどが痛い、熱がある、こんなかぜの初期症状があらわれた時には、早めにルキノンKB錠をお飲みください。各成分が働いて、鼻水、鼻づまり、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛などの「かぜの諸症状」を緩和します。

⚠ 使用上の注意

☒してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

- 次の人は服用しないこと
 - 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
 - 12才未満の小児。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと (眠気等があらわれることがある。)
- 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること
- 服用前後は飲酒しないこと
- 長期連用しないこと

必ずお読みください。



🗨 相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 高齢者。
 - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。 高熱、排尿困難
 - 次の診断を受けた人。 甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること



関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい、興奮、けいれん
泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
薬剤性過敏症症候群*	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節(首、わきの下、股の付け根等)のはれ等があらわれる。*
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎 障 害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。

ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
便秘、口のかわき、眠気
- 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

用法・用量

次の量を、食後なるべく30分以内に水又はぬるま湯で服用してください。

年齢	1回量	服用回数
成人(15才以上)	3錠	1日3回
12才～14才	2錠	
12才未満	服用しないこと	

<用法・用量に関連する注意>

- 用法・用量を厳守してください。
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

成分・分量

9錠中

成分名	分量	作用
プロムヘキシン塩酸塩	12mg	たんを切れやすくします。
クレマスチンフマル酸塩	1.34mg (クレマスチンとして1mg)	鼻水、くしゃみ、鼻づまりなどのアレルギー症状をおさえます。
アセトアミノフェン	900mg	熱をさげ、頭痛や関節・筋肉の痛みを緩和します。
ジヒドロコデインリン酸塩	24mg	せき中枢に作用して、せきをしずめます。
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg	気管支に作用して、たんの排出を容易にし、気管支を広げ呼吸を楽にします。
無水カフェイン	75mg	頭痛をやわらげます。
チアミンジスルフィド	24mg	かぜの時に消耗の激しいビタミンB1・B2を補います。
リボフラビン	12mg	
カンゾウ乾燥エキス	120mg (カンゾウ936mgに相当)	のどの痛みをやわらげます。

添加物：CMC-Ca、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、乳糖水和物、無水ケイ酸、セルロース、ヒプロメロース、マクロゴール、酸化チタン、カルナウバロウ、黄色5号

<成分・分量に関連する注意>

リボフラビン(ビタミンB₂)により、尿が黄色になることがあります。ご心配ありません。

保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- 使用期限をすぎた製品は服用しないでください。
- 表面の一部が溶けて斑点になりますので、ぬれた手でふれないでください。

製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

小林薬品工業株式会社 お客様相談室
電話：0120-584-419
受付時間：10時～16時(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の
お問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構
☎ 0120-149-931(フリーダイヤル)

製造販売元

小林薬品工業株式会社
岐阜県岐阜市中鷗1丁目139番地